【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【公開番号】特開2002-83249(P2002-83249A)
【公開日】平成14年3月22日(2002.3.22)
【出願番号】特願2001-196475(P2001-196475)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　20/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　40/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　４３０
Ｇ０６Ｆ　17/60　２３４Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/60　４２６
Ｇ０６Ｆ　17/60　４２８
Ｇ０６Ｆ　17/60　ＺＥＣ

【手続補正書】
【提出日】平成17年12月1日(2005.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　複数の端末と、該端末と接続された取引仲介装置とを含み、取引の仲介を行い売り掛け・買い掛けの管理を行うシステムにおける売り掛け・買い掛け管理方法において、前記取引仲介装置は、取引の当事者となる前記複数の端末から発注データ、受注データ、納品データを受信し、該受信したデータをもとに、前記端末に対する売り掛けデータ、買い掛けデータを作成し、該作成した各データを前記端末に送付すると共に、前記受信したデータをもとに、支払い管理データ、入金管理データを作成し、該作成した各データを前記端末に送付することを特徴とする売り掛け・買い掛け管理方法。
【請求項２】　前記取引仲介装置は、前記支払い管理データ、入金管理データに基づいて、金融機関に資金の移動を指示することを特徴とする請求項１記載の売り掛け・買い掛け管理方法。
【請求項３】　前記取引仲介装置は、前記売り掛けデータに基づいて、前記取引の当事者となる端末に対して、ファイナンスサービスに関する情報を送信することを特徴とする請求項１または２記載の売り掛け・買い掛け管理方法。
【請求項４】　取引の仲介を行い売り掛け・買い掛けの管理を行う売り掛け・買い掛け管理システムにおいて、取引を行う当事者の処理手段のそれぞれとネットワークを介して接続された取引の仲介を行う取引仲介装置を備え、該取引仲介装置は、取引に伴い取引の当事者からの発注データ、受注・納品データ、検収データを当事者間に中継する手段と、これらのデータに基づいて、売り掛けデータ、買い掛けデータ、支払い管理データ、入金管理データを作成する手段と、作成された前記各データを当事者に送付する手段とを備えて構成されることを特徴とする売り掛け・買い掛け管理システム。
【請求項５】　請求項４記載の売り掛け・買い掛け管理システムにおいて、ネットワークを介して接続される金融機関の処理手段をさらに備え、前記取引仲介装置は、前記支払い管理データ、入金管理データに基づいて、金融機関に資金の移動を指示する手段をさらに備え、前記金融機関は、前記資金の移動の依頼により取引当事者間での資金の移動を

行う手段と、資金の移動処理の結果である支払処理データ、入金処理データを取引当事者のそれぞれに送付する手段を備えることを特徴とする売り掛け・買い掛け管理システム。

【請求項６】 複数の端末と、該端末と接続された取引仲介装置とを含み、取引の仲介を行い売り掛け・買い掛けの管理を行うシステムにおける売り掛け・買い掛け管理方法を実現するプログラムを格納した記録媒体であって、取引の当事者間における発注データ、受注データ、納品データ受け取る処理プログラムと、これらのデータに基づいて、各当事者に対する売り掛けデータ、買い掛けデータを作成、管理する処理プログラムと、支払い管理データ、入金管理データを作成、管理する処理プログラムと、前記作成した各データを各当事者に送付する処理プログラムとを格納したことを特徴とする記録媒体。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
【課題を解決するための手段】

本発明によれば前記目的は、複数の端末と、該端末と接続された取引仲介装置とを含み、取引の仲介を行い売り掛け・買い掛けの管理を行うシステムにおける売り掛け・買い掛け管理方法において、前記取引仲介装置が、取引の当事者となる前記複数の端末から発注データ、受注データ、納品データを受信し、該受信したデータをもとに、前記端末に対する売り掛けデータ、買い掛けデータを作成し、該作成した各データを前記端末に送付すると共に、前記受信したデータをもとに、支払い管理データ、入金管理データを作成し、該作成した各データを前記端末に送付することにより達成される。